

令和5年度 年間授業計画

東京都立立川高等学校定時制

教科・科目	地理歴史科・日本史A	2 単位	対象学年・組	3学年 A・B組
教科書	高等学校 改訂版 日本史A (第一学習社)	教科担任	竹下 みづき ・ 安斉 優	

1. 目 標 日本史の歴史についての理解と認識を深めて、現代に生きる国民・市民としての自覚と資質を養う。
2. 学習の到達目標 主に近代から現代までの歴史を学習することにより、歴史への興味関心を高めるとともに、現代日本の課題を歴史的な視点から理解できるようにする。

3. 学習内容と学習上の留意点

	予定授業時数	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
1 学 期	24 時間	I. 近世の歴史 ※戦国～江戸時代末までの概説 ※同時期の世界史にも触れる ※期末考査	<ul style="list-style-type: none"> 時代ごとの特色に興味・関心を持たせる。 近世までの歴史は概観する程度にとどめる。 思考力・判断力・表現力を高める授業になるように工夫をする。 授業⇒復習のサイクルを大切にする。 日本史ばかりではなく、世界史にも興味・関心を持たせる。 ICT機器を駆使する。
2 学 期	26 時間	II. 幕末、明治期の日本史 ※江戸幕府の終焉～日露戦争期までの概説 III. 大正から昭和戦前期の日本史 ※第一次世界大戦～第二次大戦までの概説 ※期末考査	<ul style="list-style-type: none"> 時代ごとの特色に興味・関心を持たせる。 明治維新の単元は人物に興味を持たせる。 思考力・判断力・表現力を高める授業になるように工夫をする。 授業⇒復習のサイクルを大切にする。 世界史との関連を意識して授業を組み立てる。 ICT機器を駆使する。
3 学 期	20 時間	IV. 戦後の日本 ※戦後の政治・経済・社会の概説 ※随時、文化史にも触れる ※学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> 時代ごとの特色に興味・関心を持たせる。 現代につながる話題を積極的に盛り込む。 思考力・判断力・表現力を高める授業になるように工夫をする。 授業⇒復習のサイクルを大切にする。 公民科の指導内容との接続を意識して授業を組み立てる。 ICT機器を駆使する。

4. 学習者への注意

- ・年間を通し、生徒の興味・関心の実態に応じて、取り扱う単元の順序や内容を変更する場合があります。
- ・教科書を使用するので用意すること。
- ・毎時間にプリント提出を行う。

5. 評価の観点・方法

定期考査、授業への出席状況、プリント提出の状況、学習意欲などを総合的に判断する。